



# 郵政産業ユニオン TOKYO

● 発行 ●  
 郵政産業労働者ユニオン  
 東京地方本部  
 発行責任者 田中 孝史  
 〒104-0031 中央区京橋 3-6-3  
 京橋通郵便局 5F  
 TEL・FAX 03-3535-5447  
 piwutokyo@yahoo.co.jp



郵政産業労働者ユニオン東京地本は、8月26日(木)に東部区民事務所(大塚)において、第10回定期大会を開催しました。活発な議論を展開し、1年間の活動方針を決定し、新しい役員を選出しました。

(写真左:大会開催のあいさつをする田中委員長)

## 東京地本第10回定期大会を開催

# 明るく積極的に活動を

議長に西部支部の奥山代議員を選出し、大会は始まりました。議長の大会スロガン(案)の提案の後、田中地本委員長のあいさつ、中央本部日巻委員長の来賓のあいさつと進みました。続いて一般経過報告、会計報告、会計監査報告がおこなわれ、討議を経て採択されました。

第一号議案を松原書記長、各担当役員が、第二号議案2021年度財政方針及び予算案の提案を飯塚会計担当がそれぞれおこない質疑討論に入っていきました。

コロナ禍での会社の不十分な対策や特休の制限などの問題点が指摘されました。土休・翌配関係ではこれまでの地本の支社交渉の状況、局における意向確認など、問題点などが出されました。20条裁判集団訴訟関係では、進行状況の把握

議長に西部支部の奥山代議員を選出し、大会は始まりました。議長の大会スロガン(案)の提案の後、田中地本委員長のあいさつ、中央本部日巻委員長の来賓のあいさつと進みました。続いて一般経過報告、会計報告、会計監査報告がおこなわれ、討議を経て採択されました。

第一号議案を松原書記長、各担当役員が、第二号議案2021年度財政方針及び予算案の提案を飯塚会計担当がそれぞれおこない質疑討論に入っていきました。

また、最賃のたたかいついて、引き続き最低1500円を目指して、組合員の運動への参加が呼びかけられました。



団結ガンバローで大会終了

### 2021年度東京地本役員

- |      |       |         |
|------|-------|---------|
| 委員長  | 田中 孝史 | (新東京支部) |
| 副委員長 | 飯塚 定夫 | (銀座支部)  |
| 副委員長 | 小関 雅彦 | (小石川支部) |
| 書記長  | 松原 義孝 | (大田支部)  |
| 執行委員 | 富田 良子 | (特定局支部) |
| 執行委員 | 郡 公一朗 | (目黒支部)  |
| 執行委員 | 飯田 光弘 | (晴海支部)  |
| 執行委員 | 三村 和也 | (王子支部)  |
| 執行委員 | 井上 順平 | (練馬支部)  |
| 執行委員 | 鶴島 一広 | (港品川支部) |
| 会計監査 | 本松 康宏 | (銀座支部)  |

よろしくお願ひします!

メッセージをいただきました  
 東京地評・東京全労協・JAI争議団・平井哲史弁護士・  
 日本共産党都議団・山派拓日本共産党参議院議員

各支部とも厳しい状況下で、「新しい体制づくり」「非正規の労働条件に対してどれだけ汗を流して取り組んでいるのか」「要求を掲げ、たたかいを続ければ組織は増える」「明るく、積極的な姿勢」等の励まされる発言が代議員からありました。

一号議案・二号、大会アピール(案)スローガンが採択され、役員選挙において新役員が選出されました。

最後に、田中新委員長の団結ガンバローで終了しました。

2021年度のスタート、東京地本、団結して、頑張っていきましょう。

### 東京 日付印

新型コロナウイルスの拡大が収まらない中、多くの国民が中止や延期を望んでいたにもかかわらず、東京オリピックが強行開催された▼国民には「自粛」を呼びかける一方で開催は国民に誤ったメッセージを送ることになり、感染拡大を招く大きな要因に。本来はコロナ対策が第一の時期に、オリンピックを強行開催し、感染拡大を招いたのは、菅政権による失政がもたらした深刻な人災だ▼パンデミックの中で行われたオリンピックは、問題も浮き彫りに。開催都市とIOCの契約があまりにも不平等であり、開催都市にほとんど権限が無い事が明らかに。7月下旬から8月と開催期間が定められている中では、酷暑の東京では本来開催が不可能なはず▼また一部のスポンサーの要求で、競技時間の変更など、アスリートファーストの大会などとはとても言えない。(飯)

# 土曜休配・翌配見直し 支社回答

## 期間雇用社員の異動

# 「本人同意に基づいておこなう」

土曜休配および翌日配達見直しについての要求書に対する回答を受けて、7月29日17時15分から交渉を行いました。交渉前の窓口では、他労組と同様に情報提供を行うよう強く要請し、出せる数字などは早急に伝えることを確認しました。

今回の制度改正するにあつたて関係する期間雇用社員に対するアンケート結果について、夜間帯から昼間帯へ意向確認された数は、本部と同じ3割程度との回答がありました。支社は、現在意向確認をおこなっているが、夜間帯から昼間帯へ異動対象の局所数および期間雇用社員数についての具体的な数は調べ次第報告すると回答しました。

### 期間雇用社員の異動

ちなみに、東京支社管内の局数は92。3局は今回対象外で対象局は89。内68局が実施局との回答に対し、今回の制度改正で夜間帯から昼間帯に移行する局数を出すよう要請しました。強制的な異動については、今回の制度改正での正社員の異動は考えてない。



全戸配布されたチラシ

員については本について行うこと

集配関係では、組合の土

曜日配達の郵便物が増えるとの指摘に対し、支社としての考えを問いただしましたが、支社としては特にそのようには考えていないとの認識を示しました。要員配置に関しては各局が今までの記録等の物数に基づいて配置していく。「例えば、今週考えていた物数が予想

し入れました。

答えられない支社

来年の一月以降異動する期間雇用社員の時給や時間数の変更は、どのように考えているのか。10月の契約を経て3月までは少なくとも変わることはないはずとの質問に対して、「本社から指導が降りてきていないがその頃になったら組合に話があるかもしれない」と。契約期間の変更があるのかの質問にも何ら答えられませんでした。

最後に委員長から「現在のスキルや雇用時間数の変更は許されない。今回の交渉を受けて新たな要求書の提出を考えている。会社側は情報提供も含めて誠意ある事をするように強く申し入れる」と会社側に述べ、交渉を終えました。

## 本宮美明さん 退任のあいさつ

### お疲れさまでした

今回、執行委員を降りることとなりました本宮です。

執行委員になって四年、後半二年は新型コロナの影響で組合活動に制限がかかり、その中でも自分なりの力を出せたかなと思っています。

今後は中央執行委員として頑張っていきたいと思ひます。

お世話になりました。



オンラインで参加・金融関連組合員交流

# どうなる金融職場

## ネットユニオン2025

金融関連組合員交流会が七月三十一日にオンラインで開催されました。

「Jpビジョン2025」が出され、職場環境や働き方が大きく変わろうとする中、全国から十一名の組合員が参加しました。

ゆうちょ銀行の窓口半減と窓口担当者の長時間の業務改正の研修、かんぽ生命への出向問題、貯金事務センターのAI化など、様々な問題が話し合われました。

### 当面の行動日程

- 9月 2日 第5回郵政20条裁判弁護団会議 (リモート)
- 19日 総がかり国会議員会館前行動
- 26日 東京地評 定期大会
- 30日 郵政20条 集団訴訟裁判
- 10月7日 第1回地本 執行委員会
- 11日 郵政20条 追加訴訟裁判
- 16日 さよなら原発 集会
- 23・24日 第66回 はたらく女性の中央集会